



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (2/28 現在)
世帯数 2,236 総人口 6,177 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

志津南まちづくりセンター

従来の公民館業務引き継ぎ



銘板架け替え新たなスタート

市民センターの役割を終えて

志津南市民センター・公民館は3月31日をもって業務終了いたしました。平成9年に志津南公民館として開館し、平成15年から住民票等の証明書を発行できる市民センター機能が加わりました。長年にわたり、利用者の皆様に支えられ、愛されて、この日を迎えられることができました。心から感謝申し上げます。

平成27年4月から所長として勤務させていただき2年間、誰もが気軽に利用できる市民センター・公民館はまちづくりセンターになり、指定管理者としてまちづくり協議会が管理運営しています。そのため、事務局職員が5人になりました。

ただけるよう、出来る限りこちらから挨拶や声掛けをしていくことに努めました。それは、開館以降、歴代の職員も当たり前のようになってきたことであると思います。

しかしながら、皆様からの「元気にしてる?」「また来たよ」といった暖かい言葉やお心遣いの数々は、私たち職員の励みとなり、逆に元気を頂いていることに気がしました。

そして、平成28年度は職員3人体制で業務を行うことになり、ご迷惑をおかけする場面もあったと思いますが、より一層、皆様の支援の有り難さを感じる一年となりました。

4月1日からは志津南学区まちづくり協議会の運営により、志津南まちづくりセンターに生まれ変わりました。地域により密着した事業が展開されることになり、今後は皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。

(旧志津南市民センター長 一浦暁美)

4月1日から、これまでの市民センター・公民館はまちづくりセンターになり、指定管理者としてまちづくり協議会が管理運営しています。そのため、事務局職員が5人になりました。

まちづくりセンターは、従来の公民館とまち協事務局の機能を担います。いろいろな講座を開いたり、貸館の受付・管理等を行います。

市民センターの機能の重要な部分であった諸証明発行業務は3月31日をもって終了いたしました。この業務は3月31日終了し、市役所の市民課の窓口に行くか、あるいはマイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで交付を受けるかになります。

理事会、新旧合同で開催



3月25日に、まち協の平成28年度第11回理事会が新旧合同理事会として開催されました。この理事会では、4月23日に開催される平成29年度

用してコンビニエンスストアで交付を受けるかになります。

議案は次の通りです。

- ①平成28年度活動報告
- ②平成28年度決算報告および監査報告
- ③会則改正(案)
- ④平成29年度役員選出(案)
- ⑤平成29年度活動計画(案)
- ⑥平成29年度予算(案)

このうち②③④については原案通りでしたが、①については一部修正および追記することで承認されました。

また、⑤⑥については、地域協働合校推進委員会から予算申請されていた「冬の体験学習(雪遊び・スキ―)」を予算調整会議では保留としていましたが、それを含めて総会に付議することになりました。

まち協事務局5人体制に



まち協が指定管理者としてまちづくりセンターの管理運営をすることになり、その実務を担う事務局の職員が、今までの3人体制から5人体制になりました。

事務局長の妹尾志郎さん、事務局員の長谷川佳子さん、瀧側良太さんに、今まで市民センターの嘱託職員として地域の皆さんの活動を支援してきた徳岡有香さんと小林恵理子さんが加わりました。

これからは、まちづくりセンターの事務とまち協事務局の事務を5人で行っていくことになりました。地域の皆さんのご協力をお願いします。

(写真左から瀧側、小林、妹尾、長谷川、徳岡さん)

趣味悠々

色鉛筆と水彩画 「奥琵琶湖」
横 116センチ 縦 80センチ
制作 村上 陽子さん
若草1丁目



ひとこと

この作品はずいぶん昔の物で、奥琵琶湖があまりにきれいだったので、絶対描きたいと思いました。制作には、一年かかりました。



おめでとう 旅立ちの春



梅の香漂う3月は卒業シーズン。まずトップを切って高穂中学校、続いて志津南小学校、そして緑波くるみ保育園で卒業式、卒園式が行われ、卒業生たちは新たな学びへの期待に胸膨らませ元気に巣立っていきました。

志津南小

大きな拍手に送られて



志津南小学校(葛本茂樹校長)の第30回卒業式が3月17日、同校体育館で行われ、78人が卒業しました。壇上に春の可憐な鉢植えが迎える中、在校生や父兄たちの温かい大きな拍手に迎えられ卒業生が入場しました。担任から名前を呼ばれると壇上に上がり、葛本校長から順次卒業証書を授与しました。写真、合

せて大きなスクリーンには笑顔の素敵なスナップ写真が映し出され、成長した姿に父兄も感激の面持ちででした。葛本校長は次の言葉を送りました。「ピンチはチャンス」「チャンスは一期一会」。人生は一瞬の積み重ね、努力し、周りの人たちに感謝をしようという祝辞を述べました。卒業生は「琵琶湖のすばらしさ」「絆を深めた運動会」

高穂中

桜梅桃李の花のように



「平和の大切さ」また30周年の記念すべき年に「志津南小日本一プロジェクトに取り組んだこと」など思い出を語り、在校生は共に頑張った出来事を掛け合い「日本一の楽しい学校にします」と心強く誓いました。最後は先生方も加わり「山も風も色もここがふるさといつでもまわっているから希望の風に乗れこの広い大空に 夢をたくして」と歌で送り出しました。

高穂中学校(太田光則校長)の第33回卒業式が3月14日、同校体育館で行われ、268人が卒業しました。凛と張り詰めた会場では、在校生や父兄の温かなまな

かがやき花を咲かせるよう、力強く切り開いていってほしい」と祝辞を述べました。在校生代表からは「曲が角に来たとき、誇れる先輩たちを道しるべとして伝

ざしに迎えられ入場した卒業生に、太田校長から順次卒業証書が授与されました。写真、合唱コンクール。曲が静かに流れる中、堂々とした姿は、大きなスクリーンにも映し出されました。太田校長は「目標をもって生活を、そして大きな志を」、また「桜梅桃李」の言葉を贈り、それぞれの花の如く「個々にかがやき花を咲かせるよう、力強く切り開いていってほしい」と祝辞を述べました。在校生代表からは「曲が角に来たとき、誇れる先輩たちを道しるべとして伝



期待に胸膨らませ

くるみ保

統を受け継ぎます」と送辞。卒業生からは「大きな壁を乗り越え、仲間たちと絆を結び、やり切った感動と充

ほし・ゆき・つき・にし。そら組の卒園児は大きな拍手に迎えられ、胸を張り元気よく手を振って入場しました。全員で園歌を合唱した後、担任の先生から名前を呼ばれると「ハイ」と大きな声で返事をし、堂々と壇上に上がりました。服部園長から一人ひとりに卒園証書が授与されると「ありがとうございます」と、大きな声で答える姿がスクリーンに映し出されました。

また父母の会代表の萩原清美さんは「お家のように過ごした保育園の日々、今こうして成長した姿を目の当たりにし感激しました。そして親もパワーを貰いました」とお祝いの言葉を送りました。続いて卒園児、年中さんが向かい合い、「遠足、運動会、お泊り保育、音楽会」など楽しかったねと元気いっぱい呼びかけ合いました。最後は先生たちも加わり「ずっとずっといっしょにあったかく付き合ってたね」「みんなに出会えてよかった」「忘れないうさ、いつまでも」「元氣・勇氣・笑顔ありがとう」としておめでとうと思いの詰まった日々を歌にこめ別れを惜しみました。

実感を感謝の言葉に込めた答辞がありました。最後は新たな日々へと旅立つときを合唱して巣立ちました。

アイスアリーナでお別れ会



若草・岡本西子ども会(田邊渚会長)は3月22日、滋賀県立アイスアリーナで、今年度最後の行事「6年生お別れ会」を開催し、卒業生17人が参加しました。

午前中は、2人のインストラクターの指導の下、スケート靴の履き方、怪我をしない為のこけ方、立ち上がり方を学びました。そして、いざ氷上へ。初めてスケートに挑戦するという子どもも多く、期待と不安の表情でしたが、レッスン終了後には、終始笑顔で滑ることが出来るようになっていました。

お昼は会議室で、お弁当やおやつを食べながら、中学校生活への抱負を発表してもらいました。新しく始まる部活動や難しくなる勉強のことを頑張りたいという子がほとんどでした。その後もそれぞれスケートや貸しソリで楽しみ、無事に怪我もなく小学校最後の思い出を作ることが出来ました。

4月からはよいよ中学生です。いろいろなことにチャレンジして充実した中学校生活を送ってください。どんなことでも諦めずに前を向いて歩いてください。最後に、この一年間子ども会の活動にご協力してくださった地域の皆様・市民センターの皆様、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

マジックショーに興味津々



かがやきの丘子ども会(野並真樹会長)は3月4日、自治会館「きらり」で6年生を送る会を開催しました。合計165人の子ども達が参加しました。

内容は子ども向けマジック、ジャスパー灌口さんによるマジックショーとピンゴ大会でした。初めに6年生が入場し、中学校で頑張りたい事や小学校で一番楽しかった思い出を話しました。マジックショーでは、沢山のマジックを披露してもらい興味津々で大盛り上がりでした。写真。子ども達は不思議なマジックの世界に引き込まれました。ピンゴ大会では、景品獲得に胸をドキドキさせながら楽しみ、大きな歓声があがりました。



<1>

旅の始まり

私は幼少の頃から地理に興味を持ち、これまで外国は10か国少々ですが、国内はほとんど津々浦々、旅行しました。中でも関心を持ったのが北海道、本州、四国、九州から離れ、簡単には行けない孤島でした。

「日本には島が6852ある」(総務省)と言われています。うち有人島は約300あり、その半数近く120島余りを2年程前に制覇しました。

多くの知人から「お前は変人だな。俺やったらそんなお金と暇があったら立派なホテルに泊まり、温泉でゆっくりするわ」と、よく言われたものです。



栗国島の案内板の前で筆者

草津に住む前は大阪市の喧騒の中にあつたため、海の彼方水平線の向こうに憧れました。四方を海で囲まれ、海によって隔てられた逃げ場のない島、そこには

もう一つの世界があるかも知れない。どんな人が住んでいるのだろう。日本をもっと知りたい、そう考えて離島の旅に出ました。きっかけとなったのは若

やすらぎ学級で閉講式

志津南市民センター(公民館)で3月8日、平成28年度志津南やすらぎ学級閉講式が開催されました。今回は、市民センターの会議室で行い、41人が参加しました。

懇談会では新年度の各サークル代表を決め、委員長、副委員長にそれぞれ、奥田

「閉講式」では、28年度のやすらぎ学級活動報告と各サークルの活動報告の後、今年度のテーマ「健康と長寿を目指そう」を実践し、休みなく参加した13人に、皆勤賞として賞状と焼き菓子の詰め合わせが贈られます。



隆三さんと、和田基さんが選出されました。写真。「お楽しみ会」では、美味しいお弁当をいただきながら、受講生の有志で、ピンゴ大会を楽しみました。その後、サークルと個人の発表が行われ、歌をはじめ、詩吟や吟詠歌謡、口笛演奏など、皆には内緒で準備してきた余興が披露され、受講生からは、「とても楽しかった」との声が聞かれました。一年の締めくくりに相応しく、参加者全員で盛り上げた「閉講式&お楽しみ会」となりました。

パフェ作ってお別れ会



嬉しくて満足そうな笑顔で食べる子どもたちの顔に

お母さんたちも大喜び。その後、お誕生会で冠を被った子どもたちにハッピーバースデーの歌を贈りました。

ホットケーキづくり楽しむ

「追分南子育てサークル」でも3月22日、追分南会館でお別れ会を楽しみました。16組の親子がアンパンマンの顔のホットケーキを焼きました。写真。いちご、バナナ、みかん、生クリーム、あんこなどでトッピングし、アンパンマンの顔がとてかわいく出来上がる

「アンパンマン」の歌、1年間みんな楽しんで思い出の作品を飾り「思い出のアルバム」を大きな声で歌いました。

かがやきの丘「きらりん」は3月2日、さらに開館でお別れ会を開きました。19組の親子がカステラやコーンフレークをベースにフルーツや生クリームでトッピングしたパフェづくりを楽しみました。写真。



若草は輪っかでペンダント



若草「おやっこクラブ・ひよっこクラブ」では3月9日、志津南市民センターで40組の親子が参加しお別れ会を開きました。

「あさはあさでおはようさん…」の歌に合わせて体を動かしたあと、親子で工作。色紙で輪っかをつなぎペンダントを作りました。

「パソコンの駅」開催

志津南まちづくりセンターは、次の要領で「パソコンの駅」と題して、パソコンのサポートを実施します。

▽日時 4月21日(金)、4月28日(金) 両日13時～16時

▽場所 志津南まちづくりセンター 地域活動室

▽内容 ワードやエクセルなど汎用ソフトの使い方でお困りの事を解決します。

▽対象 志津南学区地域役員の方

▽参加費 地域役員の仕事に関する相談は無料

▽申し込み不要、指定時間内に随時お越しください。

希望者多数の場合、すぐに対応できないこともあります。ご了承ください。

▽問合せ 志津南まちづくりセンター

電話(563)62006

「パソコンの駅」は、相談内容や件数等により、開催日時を検討しながら、今後とも開催を予定しています。

役員さんのためのパソコン講座開講

志津南まちづくりセンターは、次の要領で「役員さん

のためのパソコン」を開催します。

▽日時 5月16日(火) 10時～12時・13時～15時、5月17日(水) 10時～12時(全3回受講してください。)

▽場所 志津南まちづくりセンター 多目的室

▽内容 ファイルやフォルダの管理、USBメモリの使い方から、ワード・エクセルで困りがちな画像の挿入やコピー等を学びます。

▽講師 吉田知津子さん

▽対象 志津南学区にお住まいの方

▽定員 先着順 10人

▽参加費 1800円

▽申し込み 4月24日(月) 8時30分～5月12日(金) 17時まで、申込書と参加費を志津南まちづくりセンターまでお持ちください。(電話受付不可)

▽問合せ 志津南まちづくりセンター

電話(563)62006

自分の心を相手に押し返してゆく、相手も心を押し返してゆく、そうしてお互いが早く分かり合うことではないでしょうか。こう考えると相手の心にまで届くためには、小さな声ではなく、大きな声で押し返す必要があります。

したがって「挨拶は大きな声でしましょう」となるのです。この様にこの言葉

「挨拶とは、禅宗の言葉で「挨拶」も同じ「押し合う」「押しつける」という意味で、お坊さん同志が禅問答をしますが、これを「一挨拶」と言います。つまり「挨拶」と言います。つまり「挨拶」と言います。つまり「挨拶」と言います。

英語では「Good Bye」と云いますが、元々は「God Bye」つまりあなたに神様がいてくれます様に」という意味から

「さようなら」の由来は、武家社会にあります。武士は他の武士と出会った時に「今日(こんにち)はご機嫌いかがですか」と挨拶を交わし、別れる時には「左様(さよう)なら(そのように)ご機嫌が良いのならこれから代と共に簡略化され「こんにちは」「さようなら」となっていたのです。

久しぶりに良い本に巡り合え、4月からの新年度、心新たに「発心即道」(千日回峯行を成し遂げられた阿者梨様の言葉)何事もまずやろうと決心をすることであり、その決心を固めることが目標へ到達する最大の要因であるという。噛みしめたい言葉となりました。

(秋本 勉)

折々の記

4月と言えば、入学・入社シーズンの月、新たな出会い・新たなスタートが始まる月でもあります。

初めて会う人々とは、ま

ず「挨拶」から始まりますが、意外とその元の意味を知っている人は少ないのです。

挨拶とは、禅宗の言葉で「挨拶」も同じ「押し合う」「押しつける」という意味で、お坊さん同志が禅問答をしますが、これを「一挨拶」と言います。つまり「挨拶」と言います。つまり「挨拶」と言います。

英語では「Good Bye」と云いますが、元々は「God Bye」つまりあなたに神様がいてくれます様に」という意味から

「さようなら」の由来は、武家社会にあります。武士は他の武士と出会った時に「今日(こんにち)はご機嫌いかがですか」と挨拶を交わし、別れる時には「左様(さよう)なら(そのように)ご機嫌が良いのならこれから代と共に簡略化され「こんにちは」「さようなら」となっていたのです。

久しぶりに良い本に巡り合え、4月からの新年度、心新たに「発心即道」(千日回峯行を成し遂げられた阿者梨様の言葉)何事もまずやろうと決心をすることであり、その決心を固めることが目標へ到達する最大の要因であるという。噛みしめたい言葉となりました。

(秋本 勉)